



## 健康チェックコース

## 検 診 メ ニ ュ ー

### A. 肝臓コース

1,320円 (税込)

検査項目	GOT (AST)	肝臓・筋肉に多く存在する酵素。ウイルス肝炎、脂肪肝、アルコール性肝炎、心筋梗塞などで上昇します。
	GPT (ALT)	肝臓に多い酵素。ウイルス性肝炎やその他の肝障害などで上昇します。
	γ-GTP ガンマーGTP	肝機能検査の一つで、アルコール性肝障害や胆石症・胆のう炎などで上昇がみられます。
	T-Bil 総ビリルビン	黄疸の指標。肝障害、胆のう炎などで上昇します。

### B. 糖尿病コース

1,320円 (税込)

検査項目	GLU 血糖	血中ブドウ糖濃度のことで、糖尿病の診断や経過観察、あるいは低血糖を知ることができます。
	HbA1c ヘモグロビンA1c	ヘモグロビンにブドウ糖が結合したもの。過去1か月程度の血糖の状態を反映し、糖尿病の指標とされます。

### C. 脂肪コース

1,320円 (税込)

検査項目	T-CHO 総コレステロール	肝機能の指標の一つで、高値では動脈硬化などの原因になります。
	TG 中性脂肪	脂肪・糖質・アルコールなどのカロリーのとりにすぎ、糖尿病、肥満などで高い値になります。
	HDL-CHO HDLコレステロール	動脈硬化を防ぐ効果があり、「善玉コレステロール」と呼ばれます。低値は動脈硬化などの危険因子の一つです。
	LDL-CHO LDLコレステロール	動脈硬化を促進するはたらきをすることから、「悪玉コレステロール」と呼ばれ、高値はコレステロールなどのとりにすぎが考えられます。

#### D.腎臓コース

1,100円（税込）

検査項目	TP 総タンパク	栄養不良や重い肝臓病などで低下します。
	BUN 尿素窒素	増加は腎機能低下を反映し、腎機能の指標として用いられます。
	CRE クレアチニン	腎臓の排泄能力を表します。 高値だと、腎機能障害や腎不全などが疑われます。
	UA 尿酸	高値で関節痛を伴う場合、痛風と診断されます。

#### E.貧血コース

770円（税込）

検査項目	WBC 白血球数	感染症や外傷、喫煙やストレス、まれに白血病などで増加します。
	RBC 赤血球数	多い場合を多血症、少ない場合を貧血と呼びます。
	Hb ヘモグロビン	多い場合を多血症、少ない場合には貧血と呼びます。 血液中の酸素を肺から全身に運搬する役割を担っている血色素です。
	HT ヘマトクリット値	高い場合に多血症が疑われ、低い場合には貧血が疑われます。 血液中に占める赤血球容積の割合をあらわしたものです。
	PLT 血小板数	主に出血を止める働きをします。 運動後や感染症で高くなり、減少すると出血しやすくなります。

#### F.メタボリックシンドロームコース

3,415円（税込）

■ A から E まで（肝臓、糖尿病、脂肪、腎臓、貧血）の検査セットです。

**G.血液型コース****1,100円（税込）**

検査項目	A B O 式	赤血球の血球膜上にある抗原の種類（型）を決定する検査です。
	R h 式	赤血球の血球膜上にある D 抗原の有無を調べ、輸血時のトラブルを回避します。

**H.肝炎ウイルス検査コース****3,740円（税込）**

検査項目	H B s 抗原	B型肝炎の診断に使用されます。
	H C V 抗体	C型肝炎の診断に使用されます。